

常任委員会

第3回定例会においては、議案等の審査が3つの常任委員会（総務、文教福祉、都市経済）に付託され、各委員会において慎重に審査が行われました。その審査内容の一部について、掲載しています。



▼総務委員会

◆議案第11号

市有財産の取得について

委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成**で了承しました。

山宮委員 今まで使用していた消防車両が古くなったために新たに2台購入するということか。また、古い消防車両は今後どうなるのか。

防災安全課長 平成24年に策定した更新計画に基づいて車両を更新しています。ポンプなどの精密機械が劣化するので、20年程度で廃車としていますが、これらの車両はオークションで売却し、市の収入としているほか、海外に寄贈という形で無償譲渡した実績もあります。



▲市民の生命と財産を守る消防団の車両は定期的に更新・メンテナンスされています

◆議案第14号

龍ヶ崎市多世代交流センターに係る指定管理者の指定について

委員より質疑があった後、採決の結果、**賛成多数**で了承しました。

金剛寺委員 指定管理者に選ばれた事業者が提案している内容について、高く評価した点や、独自の提案などがあればお聞かせ願いたい。

管財課長 全国でも数多くの指定管理を行っている実績や、利用者の満足度向上などに関する提案が高い評価を受けました。また、保護者が見やすいレイアウト、地元工務店が施工するキッズスペース整備、誰もが気軽に訪れやすい市民の居場所づくりなど、施設利用者を増やすための提案がありました。

▼文教福祉委員会

◆議案第7号

龍ヶ崎市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

委員より質疑があった後、採決の結果、**賛成多数**で了承しました。

久米原委員

地域包括支援センターに寄せられる相談内容がどのようなものが多いのか。

福祉総務課長 介護保険の内容が最も多く、後見人制度などの相談もあります。

杉野委員 今回の改正は人材不足に対応したものだと思うが、地域包括支援センターは拡充されるべきもので、サービスの質が確保できないことのないようにして欲しい。

▼都市経済委員会

◆議案第22号

令和6年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第3号)

委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成**で了承しました。

後藤敦志委員 龍ヶ崎市駅東口駅前社会実験事業について、誘導員の配置やスケジュールなど、決まっていることがあれば教えて欲しい。

道路公園課長 現時点の予定ですが、年内には社会実験を開始し、平日の朝と夕方に2名ずつ、交通混雑の場所に誘導員を3か月程度配置する予定です。



▲渋滞解消に取り組みます

鴻巣委員 儲かる産地支援事業について、県が実施する農業用機械導入要望に対する補助金の具体的内容を伺いたい。

農業政策課長 約825万円のトラクター購入に対して、県が3分の1を補助するものです。

◆議案第27号

令和6年度龍ヶ崎市下水道事業会計補正予算(第1号)

委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成**で了承しました。

油原委員 板橋町と大塚町の農業集落排水の接続率を伺いたい。

下水道課長 地域別には把握していませんが、78・61%です。

油原委員 設置には金額的な負担や修繕費用、使用中の合併浄化槽が問題なく使えるという個々の理由もあると思うが、必要な時には農業集落排水に入る事ができる旨のアナウンスをして、接続率の向上に努力して欲しい。